



平成 23 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 **アンリツ株式会社**
代表者名 代表取締役社長 橋本 裕一
(コード：6754、東証第1部)
問合せ先 執行役員経営企画室長 川辺 哲雄
(TEL 046-296-6507)

平成24年3月期 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年7月28日開催の取締役会において、平成23年4月27日の平成23年3月期決算発表時に開示した平成24年3月期業績予想（第2四半期及び通期）並びに配当予想を次のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 平成24年3月期第2四半期連結累計期間 業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成23年4月27日発表)	36,500	1,500	1,100	600	4.71
今回修正予想 (B)	43,000	5,500	5,000	3,500	27.47
増減額 (B-A)	6,500	4,000	3,900	2,900	—
増減率 (%)	17.8	266.7	354.5	483.3	—
(参考) 前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	36,617	2,818	1,757	972	7.63

2. 平成24年3月期通期連結 業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A) (平成23年4月27日発表)	80,000	6,200	5,500	3,800	29.82
今回修正予想 (B)	86,500	11,000	10,000	7,000	54.93
増減額 (B-A)	6,500	4,800	4,500	3,200	—
増減率 (%)	8.1	77.4	81.8	84.2	—
(参考) 前期実績 (平成23年3月期)	77,853	6,994	5,362	3,069	24.09

【修正の理由】

主力の計測事業において、携帯端末製造用計測器の売上げが好調に推移しており、また、LTE (Long Term Evolution) ビジネスに取り組む顧客の開発投資案件を当初の想定を上回って獲得しています。為替の動向や電力供給不足の問題、欧州金融不安に起因する景気の減速懸念など先行きに不透明要因はあるものの、引き続き需要の拡大が見込まれることから、第2四半期連結累計期間及び通期の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の各項目を上方修正いたします。

3. 平成24年3月期配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (平成23年4月27日発表)	4.00	4.00	8.00
今回修正予想	5.00	5.00	10.00
当期実績			
(参考) 前期実績 (平成23年3月期)	2.00	5.00	7.00

【修正の理由】

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営方針の1つに掲げ、連結当期純利益の水準に応じて連結純資産配当率 (DOE) を上昇させることを基本に、事業環境や次期以降の業績の見通しなど、諸般の事情を総合的に考慮して剰余金の配当を行うことを利益配分に関する基本方針としております。

上記の業績予想の修正に伴い、配当を期初予定の1株あたり年間8円（うち中間配当4円）から2円増額し、1株あたり年間10円（うち中間配当5円）に上方修正いたします。

【注意事項】

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。